

専修大学・大学紹介

1880年、相馬永胤、田尻稻次郎、目賀田種太郎、駒井重格の4人らの手によって専修大学の前身である「専修学校」が創設されました。「専修学校」は、日本で初めての経済科（現在の経済学部の前身）、私塾で初めての法律科（現在の法学部の前身）を設けた高等教育機関であり、この2つを両輪に日本の近代化を担う人材の育成を目指して参りました。本学は、この「経済」と「法律」を柱に、1962年には経営学部、1965年には商学部、1966年には文学部が設置され発展してきました。現在はさらにネットワーク情報学部、人間科学部も加わり、6学部17学科といった体制になっています。本学は、今年で創立53年を迎える経営学部と、今年で50周年を迎える商学部の2つのマネジメント関連学部を有しており、ゆえに、マネジメント研究／教育の充実に関し世に先駆けた存在と言えるでしょう。さらに、本学は、「報恩奉仕」の精神を建学の精神とし、また現在は建学から目指し続けてきた時代・次代を担う人材の育成を「社会知性の開発」と称し、時代を創る人材の育成をさらに探求しています。現在、本学は、千代田区神田神保町（神田キャンパス）と川崎市多摩区（生田キャンパス）の二ヶ所にキャンパスを有し、今回の第71回全国研究大会は、経営学部や商学部などが所在し、自然も美しい生田キャンパスで開催を致します。

本学生田キャンパスへは、小田急線をご利用ください。小田急線「向ヶ丘遊園」駅（新宿駅から急行で約20分）下車後、北口からバスで10分、あるいは南口から徒歩で約15分で本学となります（詳しくはアクセスマップをご覧ください）。生田キャンパス周辺の生田緑地は自然も美しく、また、岡本太郎美術館や日本民家園、藤子・F・不二雄ミュージアムなど芸術・文化施設が充実した地域でもあります。

会員の皆様のお越しを心よりお待ちしておりますと共に、開催校として万全の準備を整えお迎えできるよう尽力して参る所存でございます。

